

島根県報道発表資料

[一覧へ戻る](#)

1895 環境試料中の放射性核種分析結果について

平成23年7月21日
消防防災課原子力安全対策室
管理監 細田 晃
TEL : 0852-22-5610
FAX : 0852-22-5930
Mail : gen-an@pref.shimane.lg.jp

島根県では、東京電力(株)福島原子力発電所で発生した原子力災害を受け、モニタリングを強化し監視を行っていますが、昨日採取の益田市分及び本日採取の松江市分の測定結果が取りまとまりましたので、お知らせします。検出された人工放射性核種はごく微量であり、健康への影響はありません。

なお、これは島根原子力発電所に起因するものではありません。

※ これまでの測定結果から、「降雨」「大気中のちり」「大気中ヨウ素」からの人工放射性核種の検出頻度は相当に低くなっており、県の東西部（松江市・益田市）での検出傾向も類似していることから、その時々が必要となる測定（例：放射性物質に汚染された稲わらを給与した可能性のある牛の肉に関する放射性核種分析など）に備え、益田市分の環境試料、及び特に検出頻度の低かった「大気中のヨウ素」については、明日より当面採取を休止することとしましたのでお知らせします。

なお、県では、今後も松江市分の測定結果や福島第一原子力発電所から大気中への放射性物質の放出状況等を注視し、状況に応じて益田市分の試料採取を再開するなど、必要な対応をとることとしています。



[報道資料\(11KByte\)](#)



[別紙1\(15KByte\)](#)



[別紙2\(15KByte\)](#)

[一覧へ戻る](#)